

# 事業評価シート（平成24年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	魅力ある花火大会開催事業		
事業担当	産業振興部 商業観光課		
事業種類	○ハード ●ソフト		
総合計画の位置付け	'04	基本目標4 活力とにぎわいに満ちたまち	
	'02	②〈熟成〉市民の豊かな暮らしに貢献できる産業として成熟させる	
	'02	2まちのにぎわいづくりに結びつく産業を展開する	
根拠法令等			
対象・受益者	湘南ひらつか花火大会実行委員会	事業期間	
委託、協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO ○その他】【協働： 】		
目的・目標		事業の概要	
平塚八景である、湘南潮来、平塚砂丘夕映えの名所のPRとともに、市民参加による花火大会が開催されています。		観光振興のため、市民の出資等市民参加による、にぎわいと魅力ある花火大会を開催します。	

## 2. 事業の検証

活動指標①	指標名	願かけ花火の周知手段数			単位	件
	説明・算定式	花火大会ホームページ・広報ひらつか・自治会				
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	5	5	5	5	
	実績	5	0	5		
活動指標②	指標名				単位	
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標					
	実績					
成果指標①	指標名	観客数			単位	人
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	140000	140000	140000	150000	
	実績	140000	0	150000		
成果指標②	指標名	願かけ花火申込件数			単位	件
	説明・算定式					
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
	目標	470	470	490	490	
	実績	480	0	463		
進捗状況	①：予定どおり					
	遅れている理由					
平成24年度の主な取組と成果						
8月24日(金)に15万人(前々年比1万人増)の観光客をお迎えし開催しました。観光協会や商工会議所と協力し、協賛金の確保と市民参加の充実を図るため願かけ花火のPRを実施するとともに、実行委員会が、花火打上業者の決定にコンペを導入することにより、経費の削減と打上花火を盛大にすることができました。また、安全対策として、平塚警察署と協力し、津波に対応した避難誘導対策を強化しました。						
平成24年度の検証結果	A：成果があがった					

	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
事業分析	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	一時の楽しみではありますが、湘南ひらつかの夏の風物詩として市民のニーズは高く必要です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	夏の風物詩として花火大会を開催することは、市民満足度を高めるに有効です。また、湘南地域の近隣市町と開催日を調整して花火大会を開催しているため、地域全体のイメージアップに寄与しています。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input checked="" type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	願掛け花火等を取り入れ、市民参加を増やし、花火大会を開催することは、市民の郷土愛、満足、自覚を高めることができるため妥当です。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	市民参加や市民出資(企業出資を含)を確保するとともに、コスト面においても効率的に花火大会を開催を進めていく必要があります。また、実施による経済効果を高める必要があります。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		開催による経済的かつ効率的な効果アップを図るためには、花火大会の運営の根本的な見直しが必要であると考えています。そのため、花火大会運営のあり方について、関係団体と協議し、検討する必要があると考えています。		

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成22年度 決算額	平成23年度 決算額	平成24年度 決算額	平成25年度 予算額
事業内容		花火大会の開催、60回 記念事業の実施	花火大会の開催	花火大会の開催	花火大会の開催
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	8,300	0	8,000	7,800
事業費 (A)		8,300	0	8,000	7,800
執行率 (%)		100.00	—	100.00	
内訳	職員 (人)	1.36	1.06	1.05	1.05
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		11,233	8,591	8,416	8,346
フルコスト (A+B)		19,533	8,591	16,416	16,146

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成26年度の取組方針	市民出資である願掛け花火のさらなるPRを行うとともに、協賛金の増加について積極的に取り組みます。また、関係団体との役割分担等、大会の運営を見直し、より経済的かつ効率的な開催を検討します。
課長コメント	引き続き、厳しい経済状況の中であるため、将来の花火大会の運営をはじめ、安全対策等について、関係者と協議を重ねていきます。